

※Q1 貴市町村において水環境指標を策定した事例はありますか(1:ある 2:現在策定中 3:策定の予定がある 4:ない)

市町村	Q1	Q18 貴自治体が計画的に実施している水環境に関連した啓発イベント、環境学習、あるいは環境保全活動に対する支援などがありますか。			
		名称	対象者	実施期間	実施内容
名古屋市	1	河川等の清掃・美化	「川を美しくする会」などの市民団体	年6回程度	名古屋市が管理する河川の清掃、美化活動
豊橋市	1	夕川干潟自然観察会	小学生以上	年2回(田原市共催)	豊橋・田原両市内の小中学生と保護者を対象に参加者を募集し、干潟の生きものや野鳥を観察することで、その保全に対する意識の向上を図る。
		梅田川ふれあいクリーン作戦	梅田川流域の住民、企業等	毎年1回(9月)	梅田川流域で「ふれあい」を通じ、水質浄化意識を一層深めるための参加体験型のイベント。河川美化活動、川の生き物教室、簡易水質測定等。
		みなとフェスティバル 文化祭等での水質浄化啓発活動への支援	どなたでも 市内の中学生、保護者	2006/7/17(海の日) 秋頃	リーフレットや浄化資材の配付、パネル展示をし、海を汚す原因や家庭でできる生活排水対策についての啓発をする。 文化祭等で水質浄化啓発活動を実施する中学校の豊橋市クリーン推進員に対して、リーフレットや浄化資材の支給、及びパネルの貸出し。
		河川愛護団体報奨金	市内の河川愛護団体	一年間	河川の清掃活動を実施する10人以上の認定団体で1回2時間以上、年2回以上の活動に対して1人あたり400円(1団体8万円限度)
		リバーウォークとよがわ 出前講座「川について考えよう！」	市民 市内の小学生	9月 随時	ウォーキングを中心としたイベントで、水辺に親しみながら水環境等について考えてもらい、河川愛護の高揚を目的とする。 川の成り立ちや役割、今昔の利用方法、川づくりの考え方を学ぶ。パケットを用いて水質を調べ、河川環境を思いやる心を育てる。
		出前講座「ピカピカの水～私たちのくらしと水道・下水道～」	小学校4年生	6月～7月	社会科授業の中で上下水道の役割・しくみ・水の大切さ等を理解してもらい、環境を思いやる心を育てる。 18年度実施校 45校
		出前講座「水を守ろう」	市内の小学生	1月下旬(希望による調整あり)	地球規模での水、身近な水を考えることにより、川や海が汚れた原因、汚れがひどくなるとどうなるのか、きれいな川や海にするためにはどうすればよいのかということを知り、水環境への思いやる心を育てる。
		530のまち環境フェスタ(平成17年度までは「ア クアフェスタ」として開催)	一般者	9月 年1回(平成17年度までは7月に実施)	水環境の企画として、水の大変さ・水質浄化の必要性・川や海などの自然環境の保全について、水にふれ親しむ学習コーナー・体験コーナーを通じ、理解を促す。 他に地球環境・ごみ減量等の企画があり、環境全般の保全をテーマに開催するイベントである。
		夏休み水の教室	小学校4年生から6年生と保護者	8月 年1回	水循環について施設見学・観察・実験等の実体験を通して水資源・水環境の保全の必要性を理解してもらう。
		水道施設見学会 環境フェスタ	小・中学生と保護者 一般市民	7月 年1回 9月頃	水源地等を見学して水環境への理解と関心を深める。 自然環境、水環境、ごみ減量等による環境全般の保全をテーマとした啓発事業
岡崎市	4	環境学習生活排水学習会 環境展	小中学生市民 市民	年中 11月初旬	「川の汚れと生活排水」平成17年度実績・・・16回(約600人) パンフレットの配布。 市内の河川水質の状況等のパネル展示やアンケートを実施。
		ストレーナー等の設置補助	市民	年中	銅製ストレーナー及び三角コーナーの販売。平成17年度実績 数量:251個 補助額:710円 補助率:54%
		矢作川河川敷清掃への支援	町内会	年1回	ゴミ袋の支給。
		生活排水対策推進に関する協定の締結	町内会	不定期	河川水質の浄化を目的とし、市と町内会で協定を締結し、各戸にストレーナー等を配布。
一宮市	4				
瀬戸市	4	「水野川をきれいする会」への支援	水野小学校児童	年1回(ポスターに関しては随時)	水野川の浄化を目的に教育の一環として水野川へ魚の放流を行っている。また、河川周辺美化のため児童より応募のあった絵を啓発看板として作成。
		生活排水対策実践活動	市内の連区(単年度ごとに対象連区を決定)	年1回	対象連区内の小中学校で生活排水に関する学習会を催し、講義や水質調査、実践的な取り組みを行っている。
		「みんなの生活展」への出展	「みんなの生活展」来場者	年1回	瀬戸市生活排水クリーン推進員によって、生活排水対策に関わる展示やイベントを行っている。
		水生生物生態調査 植生調査	小学校児童	年2回	市内河川14ポイントで、水生生物や植物の種類・数量の調査を行っている。
		出前授業	市内小中学校	随時(昨年度実績1回)	学校からの希望により、水の循環や個人で行える実践方法等、総合的な視点から水環境の授業を行っている。
半田市	4	水生生物調査 学校・地域連携環境学習推進事業	半田市小中学校理科部会に委託 市内2小学校	毎年7～8月に実施(6回程度) 通年	市内の河川や池に生息する水生生物を調査。 学校をフィールドに、地域やNPO、行政等が協力し、環境学習を推進。今年度は、地元を流れる河川の水質調査や水生生物調査を実施。
春日井市	1	河川浄化モデル地区	主に河川周辺団体を対象	月1回	月1回の河川パトロール、水質調査。学習会、水生生物調査。年2回の清掃。
豊川市	4	生活排水対策啓発グッズ配布 子ども環境学習講座	来場者 市内小学校4～6年生25名	5月末・11月中 夏休み期間	市民祭・消費生活展 市内を流れる河川の源流探索や水生生物調査など。
津島市					
碧南市	4	油ヶ淵浄化デーにおける油ヶ淵周辺一斉清掃	周辺住民事業所 周辺小中学校	毎年1回(7月)	油ヶ淵周辺の清掃
		三河湾浄化デーにおける啓発資材配布	来客者	毎年1回(7月)	市内大型店における啓発資材配布(水切りネット、リーフレット)。
		市民ふれあいフェスティバルにおける啓発資材配布	フェスティバル参加者	毎年1回(11月に2日間)	環境課ブースにて啓発資材配布(水切りネット、再生キッチンペーパー等)。
		エコクッキング教室	参加者(小学4年生以上)	毎年1回(7月)	生活排水対策を含む環境に配慮した食事について考える。
刈谷市	4	環境教育実践事業	市内の小学生	7月、8月	市内の小中学生ごとに参加を募り、水生生物調査を実施する。
		環境フェア	市民	8月	刈谷わんさか祭りの開催に併せて、環境フェアを実施し、水質保全に関する啓発を行う。
		循環型社会の構築のための環境実践事業	市民	1年間	市内の家族ごとに参加を募り、廃食用油石けん作り等を実施し、環境改善に取り組むモデル家族の役割を果たしてもらう。
		三河浄化啓発活動	市民	7月	市内のスーパーにおいて水質保全に関する啓発を行う。
豊田市	4	矢作川学校	小中学生・流域住民	通年	・小中学校の総合学習の自然領域の講師要請に応じて、出前講師を行う。 ・参加者を募り、川遊びや自然観察会を実施し、川の自然や文化を守り、継承する子供を育成する。
		矢作川「川会議」	市民を対象	毎年1回(5月第2土曜日)	矢作川の自然環境保全に関するシンポジウムの開催。
		河川の清掃活動への支援	自治体	年1～2回	河川の清掃活動を実施する自治体に対しての報奨金の支払い。
		水辺愛護団体への支援	水辺愛護団体	月1回程度	河川の清掃活動を実施する愛護団体に対しての報奨金の支払い。
		水生生物調査支援	市内小学校の高学年(9校)	6月～9月	児童が行う水生生物調査に対して、物品支給、講師派遣を行っている。
安城市	4	生活排水モデル事業	モデル地区に指定した町内会	毎年1回(7月頃)	市内1町内会をモデル地区に指定して学習会を開催し、生活排水への関心を高める。住民へのアンケートを2回実施。生活排水の事業実践前後に水質調査。
安城市		油ヶ淵浄化デー 水生生物教室	町内会・周辺事業所・ガールスカウト 市内の子供	毎年1回(7月第4日曜日) 毎年1回(7、8月頃)	油ヶ淵流入河川等の清掃活動を実施。 市内の公民館から希望する1公民館を選び、市内の子供を対象に参加を募る。川の生物を調査し、環境への関心の高揚を図る。

市町村	Q1	Q18 貴自治体が計画的に実施している水環境に関連した啓発イベント、環境学習、あるいは環境保全活動に対する支援などがありますか。			
		名称	対象者	実施期間	実施内容
		水生生物調査 生活排水クリーン推進員会議	市内の小中学校 クリーン推進員	6月～9月 毎年1回(7月頃)	市内の小中学校を対象に参加を募り、川の生物、危険の有無を調査し、環境への関心の高揚を図る。 生活排水による河川の水質汚濁の防止と、住民の生活環境の保全を図るため、地域における住民全体の生活排水クリーン推進員を設置。
西尾市	4	河川の清掃活動への支援	MCVネットワーク(みどり川等クリーンボランティア)ネットワーク	年1回7月第4日曜日	みどり川(北浜川)の清掃を実施。ゴミ袋、参加者贈(ジュース)を支給。
蒲郡市	4	水生生物調査(環境学習) 生活排水対策浄化教室	小中学生 市内の下水道未整備総代区の一地区の住民	年1回2～3校 10月頃	市内の小中学校から参加者を募り、調査を実施。川への興味を持つとともに水質汚濁への意識の啓発を行う。 生活排水による河川、海の汚れを認識してもらい、対策用品を配布して実践してもらおう、啓発を実施する。
		スナメリ観察会	市内の小中学生とその保護者で申込があった中から約40名	7月30日(日)	三河湾に生息するスナメリを観察すると共に、海域の汚れを体験することにより水環境の大切さを理解してもらう。
		三河湾浄化店頭啓発活動	市内で買物を行う主婦等	7月下旬	市内3ヶ所のスーパーの店頭で市内の小中学生が、パンフレット排水対策用品を配布すると共に、水浄化の大切さを市民に呼びかける。
		拾石川を守る会補助事業	会員	1年間	河川の清掃活動、動植物の生態系を守り、清流を取り戻す活動に対して、隣接2町と共に金銭補助を行い、活動を支援する。
犬山市	4	第3回全国地下水サミット2006犬山大会 おさかなレスキュー	全国の自治体を対象 市民等	平成18年9月28日、29日 毎年1回(12月頃)	地下水保全事例の紹介や保全についてパネルディスカッション等により情報交換を実施。 市民のため池(中島池・新池)の水を抜き、池底の清掃や外来魚の駆除を実施。
常滑市	4				
江南市	1	環境フェスタ江南	市民	毎年1回(10月頃)	生活環境コーナーを設置し、生活排水に関するパネルの展示、リーフレット・水切り袋等の啓発用品の配布
小牧市	4	合瀬川の清流を取りもどす会	小牧市を含む3市2町農業関係者及び流域住民等	年3回の生物調査(7、10、1月) 年2回の排水調査(7、1月) 年1回の美化活動	合瀬川に清流を取りもどすための各種調査及び美化活動また環境学習を狙った水辺に親しむ活動。
		水生生物調査	大山川沿川の小学校	年1回	大山川に住む生物を調べ水質の程度を調査する。
稲沢市	4	EM菌による河川浄化推進事業(試行事業)	対象河川流域の小中学生・教師・PTA及び地区住民	通年	EM菌を培養した醗酵液を河川へ直接投入または、生活排水とあわせて間接的に投入し、河川の底質、水質汚濁の改善を推進するために、EM活性液を配布。また培養に必要な機具等を貸与。月1回以上の環境調査。
		河川浄化推進事業の普及・啓発	市民住民	随時	各種イベント開催時に、取組の紹介、パネル等の展示、パンフレット・チラシの配布など。
		自然観察会(環境学習会)	市民小学生とその保護者	毎年1回(8月頃)	市内小学生を対象に参加者を募り、水路等の水生生物等を捕獲・観察し、環境への興味・関心の高揚を図る。
新城市	4	水生生物調査	市内小中学生	夏季	生徒が授業や夏休みに河川の水質調査に取り組み、河川の生態系への興味関心、川を守る意識の高揚を図っている。
		新城クリーンハートクリーンシティ	市民	年1回	環境月間(6月)に豊川河岸、桜淵公園等市内各所でゴミ拾い、清掃活動を実施。
		しんしるクリーン作戦	市民	年1回	豊川河岸等市内各所でゴミ拾いの清掃活動を実施し、市民の環境美化への意識高揚を図っている。
		めだかの学校、川ガキ教室(ジュニアナチュラルスト養成楽級)	市内小学校3年生～中学校3年生	年5回	1年を通して、川魚や水生生物の生態を調査観察。川遊び、川博士の育成(市営博物館で実施)
東海市	1	環境学習について	市内小中学生	依頼ごと	pH試験紙、透視度計、CODパケットの貸し出し
		環境学習について	市内小中学生	依頼ごと	水生生物調査
		河川の清掃活動への支援	地元コミュニティ	6月	河川の清掃活動を実施するコミュニティに対してゴミ袋等を支給
大府市	4	市民との協働環境調査(境川水生生物調査)(環境学習)	市内の小中学生	毎年1回(7月頃)	境川に住む生物の調査、パケットを使った水質調査を行い、河川・水質浄化への興味・関心の高揚を図る。
		産業文化まつり、公民館まつり等にて生活排水対策の啓発	各イベント来場者	9月から10月 計10回	生活排水クリーン推進員の協力により、各イベント来場者に対して、生活排水に関するクイズ、啓発グッズの配布を行い、生活排水対策の啓発を行う。
知多市	4	出前講座(環境学習)	小中学生	年1回程度	・川の水質に関する話。 ・パケット、生活排水に関するクイズ等。
		消費者広場(啓発イベント)	市民	毎年10月	産業まつりにおいて環境関連ブースを設置し、パネル展示等で水環境の啓発を実施。
知立市	4	生活排水対策学習会	婦人会役員	年2回(6月・10月)	・生活排水対策に関する啓発ビデオの鑑賞・講義・CODパケット ・廃食用油を使って粉石けん作り
尾張旭市	4	矢田川水生生物調査	市内小学校3～6年生までの親子	毎年1回(8月頃)	市内の小中学生親子を対象に参加者を募り、CODパックや透視度計を使って矢田川の水質測定を行っている。
		市民祭での啓発物品配布	市民	毎年1回(10月頃)	尾張旭市民祭において、啓発物品(キッチンペーパー、ハイテクたわしなど)を配布する。
高浜市	4	油ヶ淵浄化デー(稗田川の清掃と散策を楽しむ)	協力団体及び全市民	毎年1回(7月第4日曜日)	稗田川の上流・下流に分かれて、協力団体及び住民により清掃活動を行う。ゴミ袋及び水切りネット配布。
		アクション油ヶ淵(啓発イベント)	協力団体及び全市民	毎年1回(11月頃)	油ヶ淵浄化促進協議会により、油ヶ淵の水質浄化の取組みの紹介、パネル展示、講演会の開催など。
		生活排水対策パネル展示	全市民	毎月10月(クリーン排水推進月間)	市内公共施設(市役所など)に水質浄化に関するパネル展示及び水切ネット、ステレーナ、三角コーナーを配布。
		水生生物調査	市内小学校	毎年7月末頃	市内小学校を対象に、鮫川の水質調査を実施する。
岩倉市	4	全国水生生物調査	五条川小学校5年生	毎年1回(5月頃)	五条川の水質調査を行うことにより、川の環境についての関心を高め、地域の環境を地域で守る気持ちの高揚を図った。
豊明市	4	生活排水クリーンキャンペーン	市民一般	毎年1回11月	生活排水対策グッズの配布・パネル資料等の展示
		沓掛小学校環境学習	豊明市沓掛小学校4年生および豊明市沓掛小学区ボランティアサークル 市民	毎年6月ごろ1回	若王子川の水質調査をし、川にすむ生物を調べることで、川の源から下流へ水汚れの関係など学ぶ。
日進市	1	ホテル展示会	市民	毎年1回(6月)	パネル展示、実物展示、ビデオ上映、清掃活動取組紹介
		水生生物調査	市民	毎年1回(8月頃)	河川にすむ生物(指標生物)を調べ、水質階級を調べる
田原市	4	水生生物調査	市内小学校	7月～8月	地域の川の状態を生物指標により判断する。
		清掃活動等(河川含む)への支援	各種団体	通年	清掃活動等を実施する各種団体にゴミ袋を支給する。
		環境学習	市内小中学校等	通年	学校等より出張講座依頼などあれば、水環境学習会を開催する。
		ゲンジボタルの幼虫放流	特になし	7月	ゲンジボタルの飼育・カワナナの養殖。卵からかえったゲンジボタルの幼虫を放流。
愛西市	4				
清須市	4	河川の清掃活動への支援	町内会及び団体	年2回	河川の清掃活動を実施する町内会に対して、ゴミ袋を支給。
		河川美化活動への支援	美化ボランティア団体	1年間	河川敷花壇の除草及び植栽に対して、ゴミ袋及び花の支給。
東郷町	1	境川生きものウォッチング	町内の3～6年生の小中学生	年1回	境川で指標生物を捕まえて水の汚れ具合を調査する
長久手町	4	ごみゼロ運動	町民及び町内事業者	年1回	河川を含めた清掃活動にごみ袋を支給。

Q18 貴自治体が計画的に実施している水環境に関連した啓発イベント、環境学習、あるいは環境保全活動に対する支援などがありますか。					
市町村	Q1	名称	対象者	実施期間	実施内容
豊山町	4				
北名古屋市	4	特に行っていない			
春日町	4				
大口町	4	五条川・合瀬川・矢戸川クリーンアップ活動	町民	毎年1回(3月末)	河川清掃活動をする者に対してゴミ袋を支給。
扶桑町	4	ちびっ子環境探検隊	町内の小学生	毎年1回(8月頃)	町内の小学生を対象に参加者を募り、水質調査、生物調査を実施し、川への興味・関心の高揚を図った。
七宝町	4				
美和町	4				
甚目寺町	4				
大治町	4				
蟹江町	4	生活排水対策	全町民	年1回(3月)	生活排水対策として、全戸配布。
飛島村	4				
弥富市	4				
阿久比町	4	ホテル調査(環境学習) ほたる観察会(啓発イベント) 健康まつり(啓発イベント)	町内小中学生、町職員 町民 町民	毎年1回(6月頃) 毎年1回(6月頃) 毎年1回(11月頃)	町内小中学生と町職員による町内全域でのヘイケボタルの生息分布調査。 町立ふれあいの森でのホテル養殖場夜間開放時に生活排水のパネル展示。 保健センターで開催される「健康まつり」において生活排水のパネル展示と水切ネットの配布。
東浦町	4	河川の清掃活動への支援 生活排水クリーン推進キャンペーン(啓発イベント)	町内会、中学校、ボランティア団体、町内企業等 町民	年2回 毎年1回	河川の清掃活動実施時にゴミ袋を支給。 ショッピングセンターにて河川浄化の啓発物品を配布。
南知多町	4	EM活性液の無料配布 食用廃油の回収 道路・水路・河川等の清掃 河川の水質検査	町希望者 町内一般家庭 各区(自治会) 実施者:町福祉環境課	通年 春(6月)と秋(11月) 春(6月)と秋(10月) 毎月1回	役場本庁・各サービスセンター及び師崎公民館において希望者にEM活性液を配布し、米のとぎ汁EM発酵液を生産してもらい、各家庭から流してもらうことにより、水環境の浄化に役立てる。 家庭からそのまま排出されることにより水の汚染源となる食用廃油を回収し、水環境の保全を図る。 清掃活動を実施する区(自治会)に対し、ボランティア清掃用ゴミ袋及び清掃に対する報償費を支払い、清掃活動への支援を実施する。 町内を流れる4河川(内海川・片名川・浜田川・百々川)の合計8箇所の水質を毎月1回測定している。調査項目:PH、PO4、NO2、COD、水温、透視度ほか
美浜町	4	自然観察会 河川清掃活動への支援 EM活性液の投入	参加希望者 新江川浄化対策委員会 新江川流域住民	各年1回 1回/2ヶ月(清掃活動は年1回) 1回/2週間	布土川と山王川河川において知多自然観察会との共催により、町内会より参加者を募集し生き物の観察会を行っている。 水質浄化に役立つEM菌を培養したうえで委員会へ支給(約5kg/年)。清掃活動で排出されたゴミを担当課で処分。 町において培養したEM活性液を新江川へ流下する排水口等、町内4箇所において投入。
武豊町	4	スナメリウォッチング(環境学習) 三河湾浄化の日に係る啓発資材配布	町内の小中学生とその保護者 町内スーパー(2店)への来客	平成18年5月14日 年1回・7月第3水曜日	三河湾内を周遊して、スナメリを探索。スナメリについての講話・ビデオ視聴。 町内スーパー2店舗にて、三河湾浄化推進協議会作成のリーフレット、水切りネットを配布。
一色町	4	一色排水路清掃活動への支援 海岸部クリーン作戦への支援	矢作川をきれいにする会 一色中学生会員	年1回 年1回	清掃活動を実施する団体に対して、ゴミ袋を支給。 清掃活動を実施する中学生に対してゴミ袋を支給。
吉良町					
幡豆町	4	河川の清掃活動への支援	町内会	年2回(5~7月・11~1月)	河川の清掃活動を実施する町内会に対して、報償金を支給。
幸田町	4	拾石川の環境を守る会 幸田町健康まつり	拾石川流域の集落約350戸1,400人 町内在住者	年5回 年1回 11/中旬	河川の清掃、美化運動、竹炭による浄化活動 パネルの展示、パンフレットの配布、水切ネット・天然石鹸等の配布。
三好町	4	産業フェスタみよしにおける啓発コーナーの設置(啓発イベント) 生活排水路の清掃活動への支援 水生生物調査(環境学習)	主に町内の町民 行政区 町内の小学生	毎年1回(11月上旬) 年2回 年3回	パネルの展示、リーフレットや生活排水対策グッズの配布による啓発。 生活排水路の清掃活動を行った行政区へ補助金を交付。 町内の小学生を対象に参加者を募り、身近な河川の水生生物を調査することにより、自然環境への関心の高揚を図った。
設楽町	4	河川清掃活動への支援	町民町内事業所各種団体	年1回	河川の清掃活動を実施する団体に対して、ゴミ袋を支給。
東栄町	4				
豊根村	4	漁場クリーンアップ事業 河川愛護活動	漁業協同組合員 小中学生及び、父兄・教師	年1回(6月下旬) 年1回(8月下旬)	河川のゴミ拾い 委託金96,000円 河川護岸の清掃及び草刈 報償金1名につき150円
音羽町	4	河川清掃活動への支援	町内会	年1回(春~初夏)	河川の清掃活動を実施する。町内会(区)に対してゴミ袋を支給。
小坂井町	4	水生生物調査 健康福祉まつり 生活排水クリーンキャンペーン	町内小学生(4年生以上) 地域住民 地域住民	7月26日 10月8日 10月21、22日	佐奈川流域の水生生物の生態を調査し、川の汚れを判定する。 ・浄化槽に関するアンケート。 ・水切りネット、リーフレット(生活排水)の配布。 ・パネルや模型の展示。 県と協力し、アンケートや啓発物の配布、パネルの展示を行う。
御津町	4				